

今後の社会復帰施設整備の論点

生活訓練施設	<ul style="list-style-type: none">・利用率が低い。・退院者の増加に伴い、施設増加が必要。・通過施設としての役割を果たすために、訓練期間終了後の受け皿となる福祉ホーム、グループホーム等の増加が必要。・高齢入所者の増加にどう対応するか。
入所授産施設	<ul style="list-style-type: none">・整備が進んでおらず、利用率も低い。今後のあり方を検討する必要。
福祉ホーム	<ul style="list-style-type: none">・利用率が低い。・通過施設としての役割を果たすために、利用期間終了後の受け皿となるグループホーム増加や、公的・民間賃貸住宅利用支援が必要。・高齢入所者の増加にどう対応するか。
福祉ホームB	<ul style="list-style-type: none">・生活障害を有する、高齢の精神障害者の居住施設として、施設増加が必要があるのではないか。・一旦社会復帰をした者が高齢化した際の受け皿としてもニーズが高いのではないか。
福祉工場	<ul style="list-style-type: none">・整備が進んでおらず、利用率も低い。今後のあり方を検討する必要。
通所授産施設	<ul style="list-style-type: none">・今後とも整備が必要。
地域生活支援センター	<ul style="list-style-type: none">・今後とも整備が必要。

表48. 施設利用者の状況

	生活訓練施設	福祉ホーム	通所授産施設	入所授産施設	福祉工場	社会復帰施設 小計	地域生活支援センター	グループホーム
総数	145	82	121	18	8	374	117	494
記入数	144	82	120	18	8	372	17	489
利用定員	2897	825	2768	500	225	7215	216	2735
利用実人数	2084	621	2813	374	161	6053	792	2421
障害者手帳保有者	1093	270	1290	173	101	2927	296	1187
生活保護受給者	563	138	492	104	15	1312	106	1094
障害年金1級	288	65	204	24	6	587	18	328
障害年金2級	738	210	1076	183	93	2300	169	789
障害年金3級	177	67	276	17	22	559	44	232
1施設当たり								
利用定員	20.1	10.1	23.1	27.8	28.1	19.4	12.7	5.6
利用実人数	14.5	7.6	23.4	20.8	20.1	16.3	46.6	5.0
障害者手帳保有者	7.6	3.3	10.8	9.6	12.6	7.9	17.4	2.4
生活保護受給者	3.9	1.7	4.1	5.8	1.9	3.5	6.2	2.2
障害年金1級	2.0	0.8	1.7	1.3	0.8	1.6	1.1	0.7
障害年金2級	5.1	2.6	9.0	10.2	11.6	6.2	9.9	1.6
障害年金3級	1.2	0.8	2.3	0.9	2.8	1.5	2.6	0.5

表 7

援護寮月末付在籍数、入退寮転帰

平成12年度

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
在籍者数	16	18	15	18	18	17	17	17	19	18	18	20	211
入寮者数	1	2	1	3	0	1	1	0	3	0	0	3	15
退寮者数	3	0	4	0	0	2	1	0	1	1	0	1	13
転 帰	家庭 復帰 (1) 再入院 (2)		GH入所 (3) 家庭 復帰 (1)			単身 自立 就労 (2)	単身 自立 (1)		単身 自立 (1)	再入院 (1)		家庭 復帰 (1)	

◎月末付在籍数と転帰

平成12年度は入寮者数15名、退寮者数13名であった。

退寮者についての転帰の内訳を具体的にみていくと、12年度は、2ヶ所の目のグループホーム「サバーII」の開設にともない3名が退寮し、グループホーム利用開始となる。引き続き当授産施設に通所している。家庭復帰3名のうち1名は、日中の活動場所を地域の共同作業所に移行し、地域生活を継続されている。他2名は援護寮・授産施設を退所し、それぞれの地域でパート的就労をされている。

次に単身自立の4名についてそれぞれみていきたい。1名は、援護寮短期利用にて、入寮前の自宅へ復帰される。資源の少ない地域ということもあり、生活リズムの継続が当面の課題でもあるため、日中は通院先病院のデイケアを利用している。1名は、市内にアパートを借り、当授産施設に通所されている。他2名については、それぞれ単身生活をしながら、一般の食品会社やコンビニ等へパート就労をしている。食品会社へ就労した者については、援護寮入寮より「通りハ」を1年間利用し、退寮と同時に正式雇用となっている。

今年度は、10名が目標を達成し、社会参加・社会復帰を果たす一方、再入院での退寮者も3名出てしまった。再入院については様々な理由が考えられるが、日々の援助のあり方の重要性や社会復帰施設の担う役割・支援体制を再確認する機会と受けとめ、今後の対応に役立てていきたい。

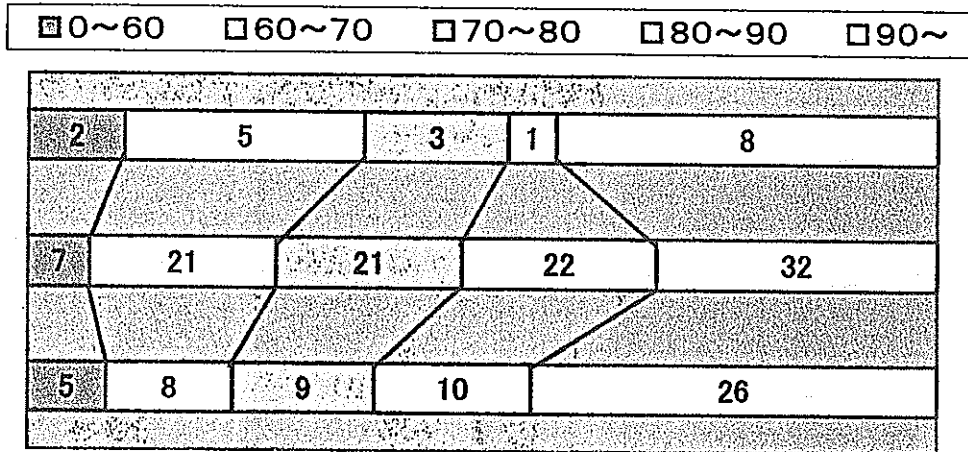
入寮者については、グループホーム開設にともない、同時に3名の退寮者が出たこともあり、利用率75%の月もあったが、関係機関訪問等により、入寮者確保に努め、今年度末には、利用率100%を得ることができた。次年度は退寮予定者も多いため、社会復帰施設の必要性を明確にしていくためにも、退寮予定者にあわせた入寮者確保に力を入れていく。そのうえでも、関係機関への訪問を行い、精神障害者への現状や社会復帰施設の役割についての理解を求めていきたい。

表 25 電話相談概況 (平成 12 年度)

利用相談	4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		1月		2月		3月		小計		合計			
	日	件数	日	件数	日	件数	日	件数	日	件数	日	件数	日	件数	日	件数	日	件数	日	件数	日	件数	日	件数	日	件数	日	件数	日	件数
入寮相談	17	9	8	13	9	11	18	12	10	2	6	5	7	7	6	8	7	13	6	8	3	9	6	1	103	98	201			
授産(通所)利用相談	3		3	2	1		1				2	3	2	2	2	1	2	2	1	1	1	3	2		19	12	31			
シブードステイ利用相談	4	1	8	1	5	2	7	3	5	5	6	5	6	1	1	1	2	5	4	2	4	4	5		57	25	82			
支援センター利用相談	1										1		1	1	1	1	1	1				1	4		9	1	10			
小計	25	10	19	16	14	14	26	15	15	7	15	13	16	8	10	10	12	18	11	10	8	13	17	1	188	136	324			
心理・情緒的相談	307		303		310	1	280		259		279		351		319		315		497		337		380		3937	0	3937			
治療処遇上の相談	1		1		2	3					1		2		1							2			9	2	11			
就労相談	2							1	2		2											2		2		10	1	11		
対人関係相談	2		2												1		1								6	0	6			
法制度相談(録・特)	2				3	1			2		1		5				4	1	2	1	2	1	1		22	3	25			
金融相談					1												1	1							2	1	3			
パハ-聴取の相談	11		11		8		6		9		9		17		9		16		13		16		13		0	137	137			
パハ-聴取の相談	7		11		8		18		11		6		13		9		15		12		17		11		138	1	139			
パハ-聴取の相談	13		23		12		8		8		5		6		7		3		13		2		6		0	103	106			
その他	86	1	86	2	71	11	90	4	102	6	57	3	77		78		70	6	64	2	47		68		896	35	931			
小計	407	25	403	38	396	33	388	19	376	23	346	17	448	23	408	18	405	27	575	29	405	18	462	19	5020	288	5306			
合計	432	35	422	54	410	47	414	34	391	30	361	30	414	31	418	28	418	45	586	33	413	31	479	20	5208	422				
総合計	467		476		457		448		421		391		495		444		463		625		444		499			5630				

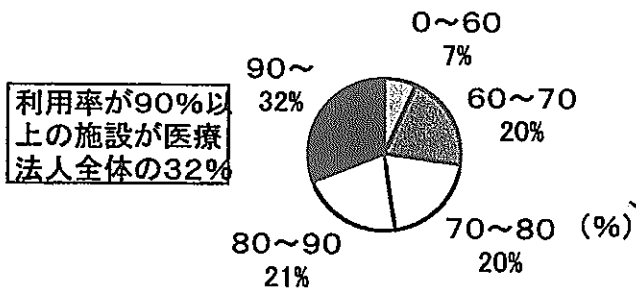
中抜き数字：関係機関

生活訓練施設利用率(%)

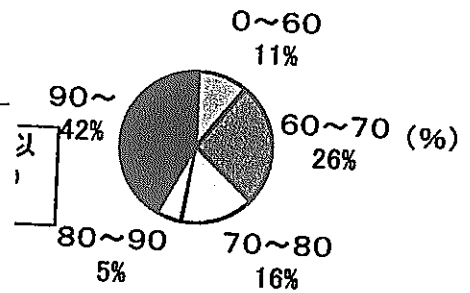


各数値は、施設数

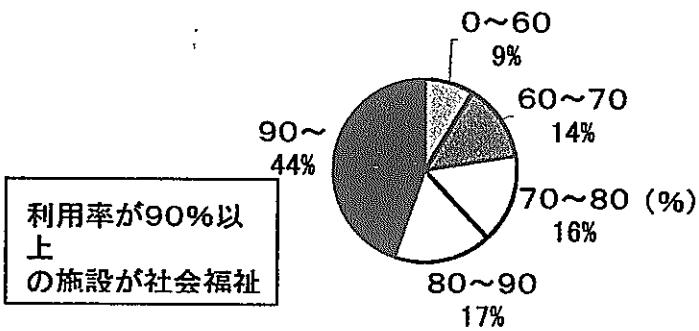
医療法人 利用率の割合



その他 利用率の割合

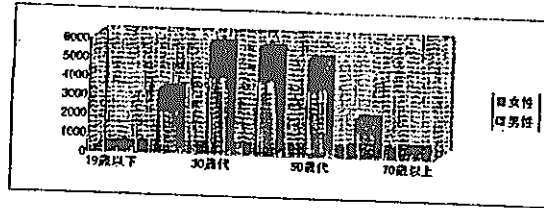


社会福祉法人 利用率の割合



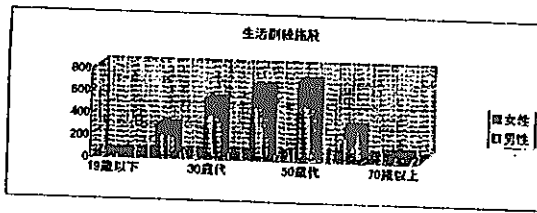
2. 利用者の性別及び年齢構成について
 員施設の平成14年2月1日現在の在籍者は？
 全体

	男性	女性	合計
19歳以下	113	70	189
20歳代	2,008	1,121	3,129
30歳代	3,029	1,821	5,650
40歳代	3,761	1,721	5,482
50歳代	3,308	1,631	4,939
60歳代	1,131	735	1,866
70歳以上	189	171	360
計	14,339	7,276	21,615



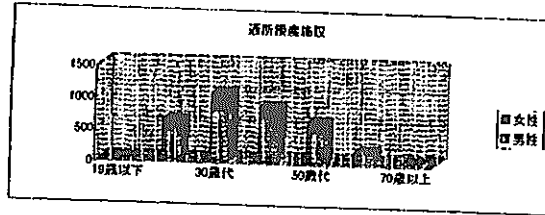
生活訓練施設

	男性	女性	合計
19歳以下	7	4	11
20歳代	178	95	273
30歳代	363	145	508
40歳代	443	192	635
50歳代	467	233	700
60歳代	189	107	296
70歳以上	38	21	59
計	1,685	797	2,482



通所授産施設

	男性	女性	合計
19歳以下	13	4	17
20歳代	413	213	626
30歳代	753	309	1,058
40歳代	646	222	868
50歳代	450	181	631
60歳代	125	68	193
70歳以上	3	8	11
計	2,403	1,001	3,404



	男性	女性	合計
19歳以下	1	1	2
20歳代	29	7	36
30歳代	39	18	57
40歳代	56	24	80
50歳代	90	53	135
60歳代	28	14	42
70歳以上	2	1	3
計	235	120	355

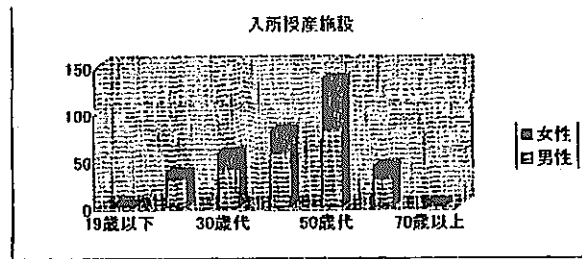


表5-5 福祉ホーム

	男性	女性	合計
19歳以下	0	0	0
20歳代	25	10	35
30歳代	64	21	85
40歳代	84	50	134
50歳代	123	50	173
60歳代	68	44	112
70歳以上	7	4	11
計	371	179	550

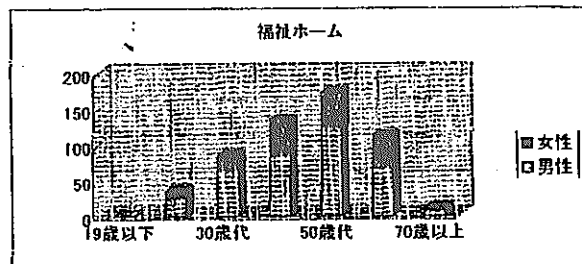


表5-6 福祉工場

	男性	女性	合計
19歳以下	0	0	0
20歳代	12	2	14
30歳代	23	14	37
40歳代	39	19	57
50歳代	20	12	32
60歳代	5	1	6
70歳以上	2	2	4
計	101	47	148

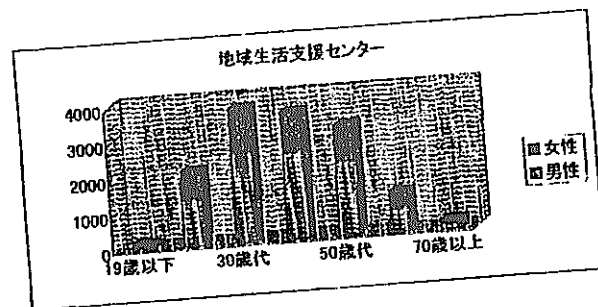


表5-7 地域生活支援センター

	男性	女性	合計
19歳以下	87	63	150
20歳代	1,302	779	2,081
30歳代	2,477	1,268	3,745
40歳代	2,393	1,155	3,548
50歳代	2,049	1,017	3,066
60歳代	658	461	1,119
70歳以上	130	121	251
計	9,096	4,884	13,980

* 地域生活支援センターについては利用登録者数

表5-8 小規模通所授産施設

	男性	女性	合計
19歳以下	5	3	8
20歳代	43	14	57
30歳代	89	36	125
40歳代	64	46	110
50歳代	48	36	84
60歳代	20	7	27
70歳以上	0	0	0
計	269	142	411

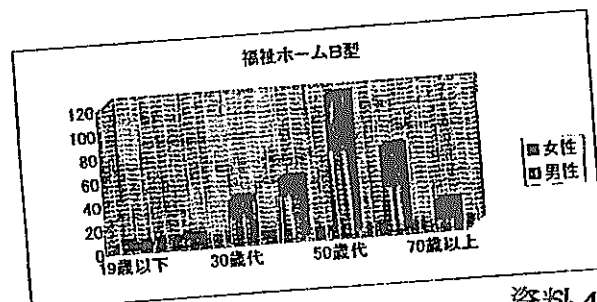


表5-9 福祉ホームB型

	男性	女性	合計
19歳以下	0	1	1
20歳代	6	7	13
30歳代	21	14	35
40歳代	36	14	50
50歳代	71	47	118
60歳代	38	33	71
70歳以上	7	18	25
計	179	128	307